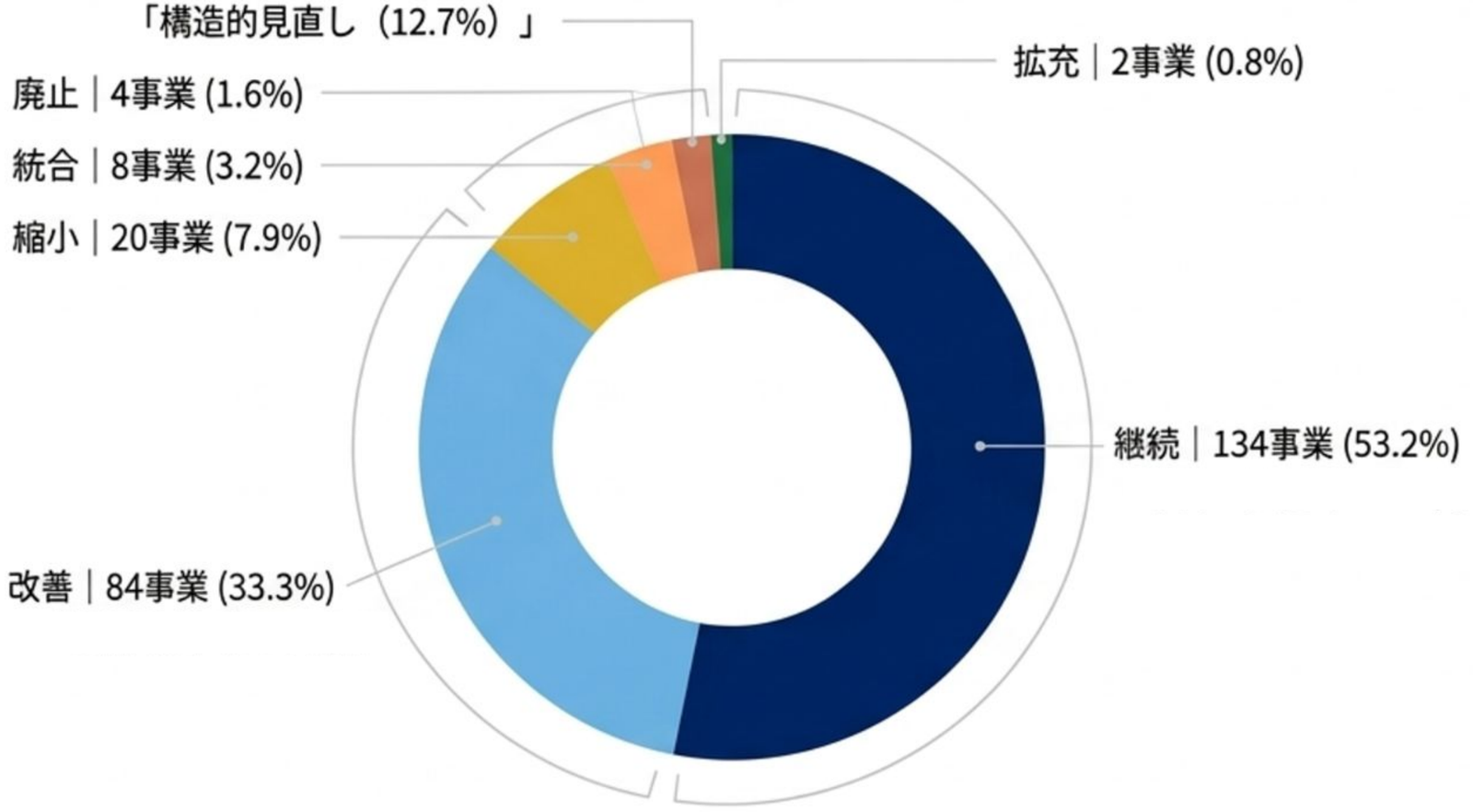
# 最終評価結果の内訳（対象：全252事業）

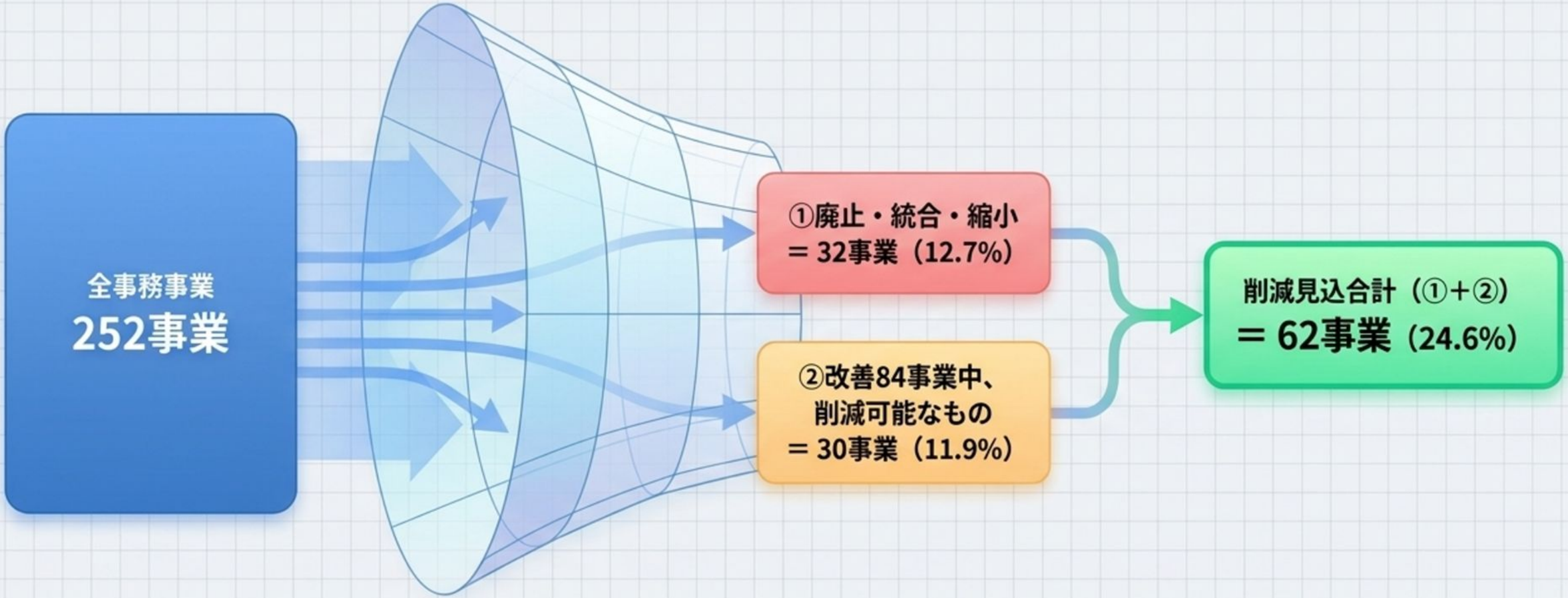
**全体の過半数（53.2%）が「継続」となる一方、全体の約46%にあたる事業に対しては「改善」および「見直し（縮小・統合・廃止）」のメスを入れ、事業の最適化を図ります。**




| 最終評価 | 事業数 | 割合 |
|---|---|---|
| 廃止 | 4 | 1.6% |
| 統合 | 8 | 3.2% |
| 縮小 | 20 | 7.9% |
| 改善 | 84 | 33.3% |
| 継続 | 134 | 53.2% |
| 拡充 | 2 | 0.8% |
| **合計** | **252** | **100%** |

Gemini Notebook

# 事務事業レビュー結果：根拠ある「選択」へのプロセス




「なんとなく継続」からの脱却。全252事業を客観的に評価し、
約4分の1にあたる62事業を削減・改善のターゲットとして特定しました。

Gemini Notebook

# 事業レビュー後の改善プロセス　～ 評価結果を行財政改革の実行につなげる ～

第1段階
**事業レビュー**
（点検・評価）

事業の必要性・有効性・効率性などを点検・評価

**評価確定**

評価結果を確定し、改善の対象点に

## 事業の最適化に向けた改善の実行
～ 事業の方向性を見直し、限られた資源の中で、より効果的・効率的な行政サービスを実現する ～

- 改善
- 統合
- 廃止
- KPI未設定
- 点数評価が低い
- 人工コストが高い

**改善計画策定の対象候補**

1. 各課で検討開始
2. 改善計画の策定
3. 実行
4. 進捗管理・効果検証

レビューで終わらせない。評価結果を改善計画に落とし込み、事業の方向性を見直しながら、実行・検証・反映のサイクルで、より効果的・効率的な行政サービスの実現を目指します。